

漁海況情報第1報 (2012年4月16日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

仙台湾の表層は6~7℃台で平年より1~2℃低め、沖合から暖水が波及し、雄勝沖ライン(38° 30' N)では、142° E付近、亶理沖ライン(38° N)では141° 40' E付近で顕著な潮境が形成されている。

宮城県沿岸の表面水温は5~13℃となっています。仙台湾は6~7℃台となっており、平年よりも1~2℃低めです。沖合からの暖水の波及は先月よりも強くなり、雄勝沖ライン(38° 30' N)では、142° E付近、亶理沖ライン(38° N)では141° 40' E付近で親潮系冷水と黒潮系暖水の潮境が形成され、これより沿岸では平年よりも低く、沖合側では平年よりも高くなっています。

100m 深水温については、6~9℃台となっています。表面水温同様に沖合からの暖水波及の影響がみられ、平年差は表面水温と同様の傾向となっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

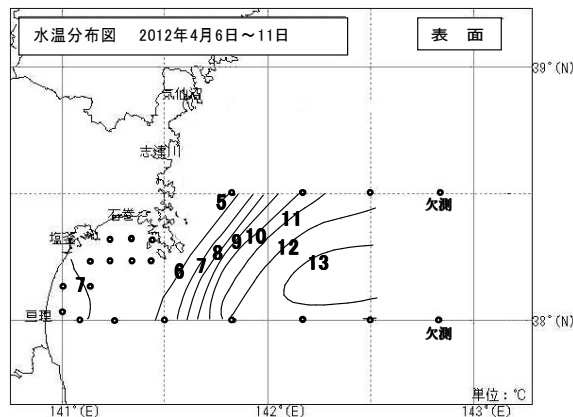
水温鉛直断面図からも親潮系冷水はごく沿岸側に分布し、黒潮系暖水が沖合から波及していることがわかります。[P2.水温鉛直断面図]。

東北海域の表面水温からは、金華山沖から岩手県三陸沿岸にかけて潮境が南北に带状に形成されている様子がわかります。[P2.東北海域の海況図：(社) 漁業情報サービスセンター]

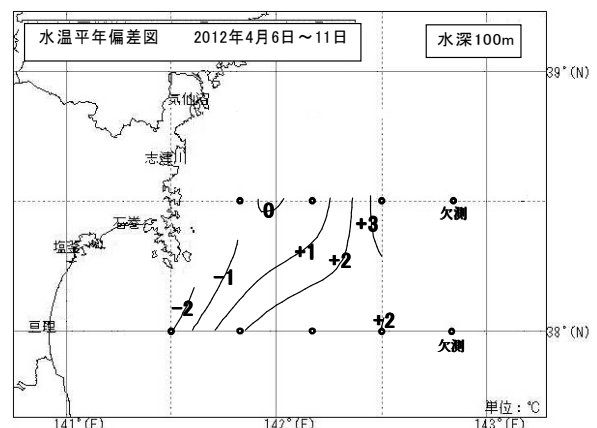
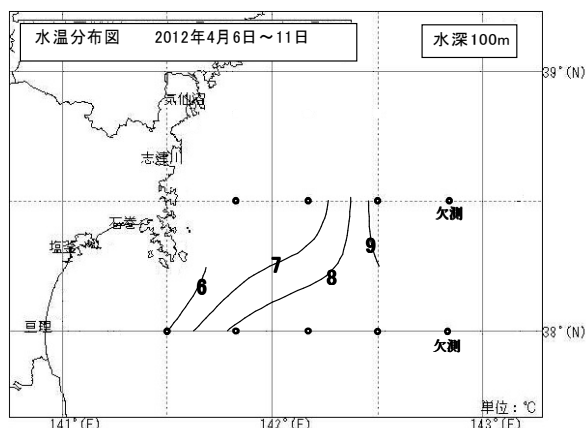
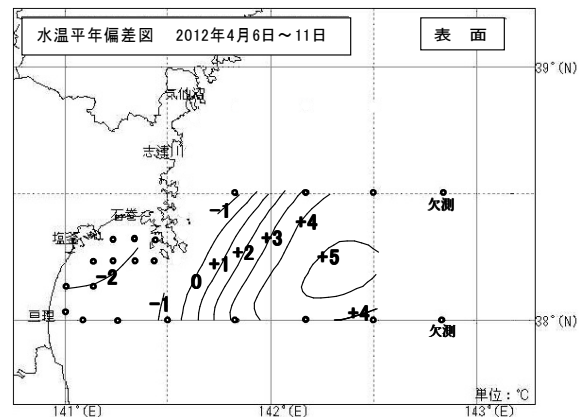
4月上旬の岩井崎、江島、佐須浜の定地水温は、平年より1~2℃低めとなっています。[P2.定地海洋観測結果]

底層水温については、5~6℃台となっています。[P3. 底層水温図]

・水温水平分布図

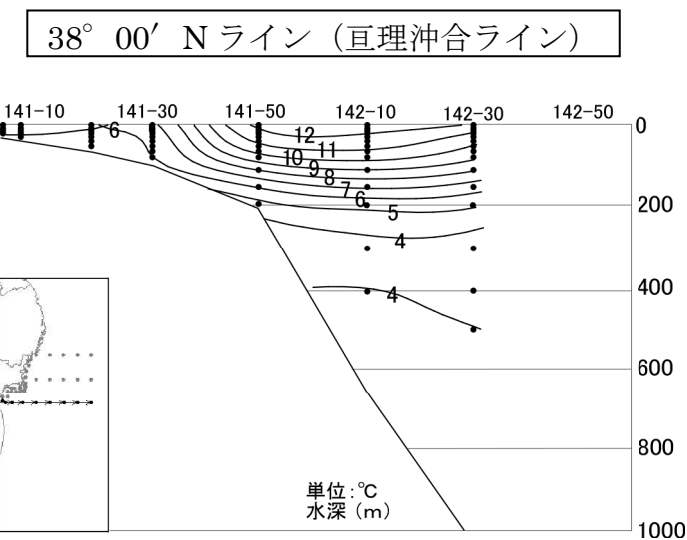
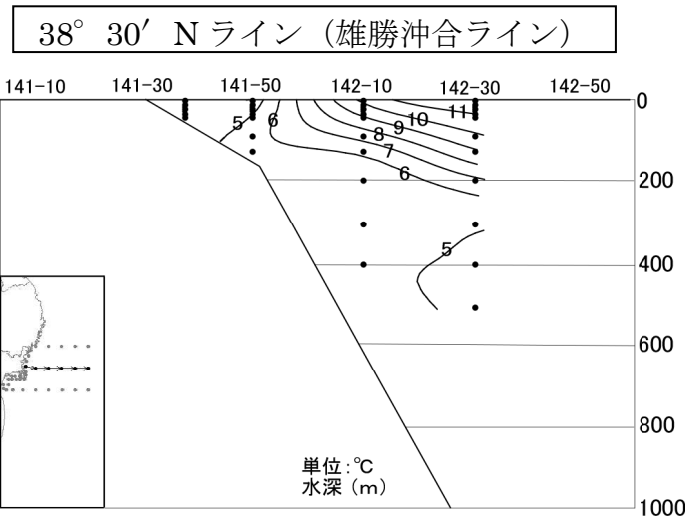


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

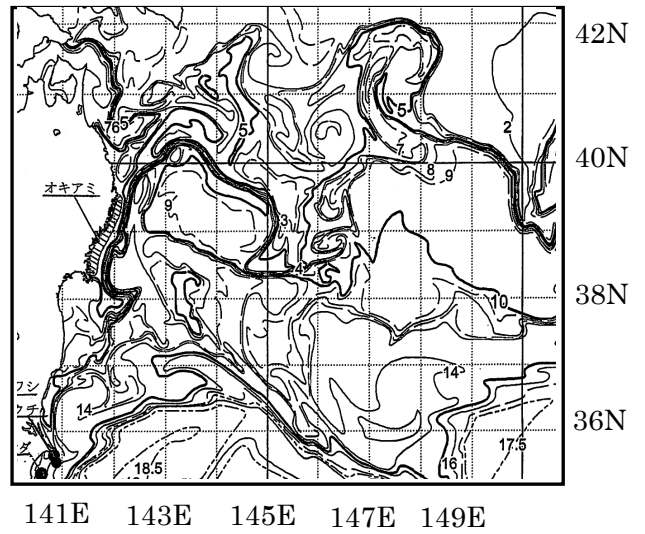


※ 観測は拓洋丸と翠皓 (東北大学から借用) が実施しました。

・水温鉛直断面図



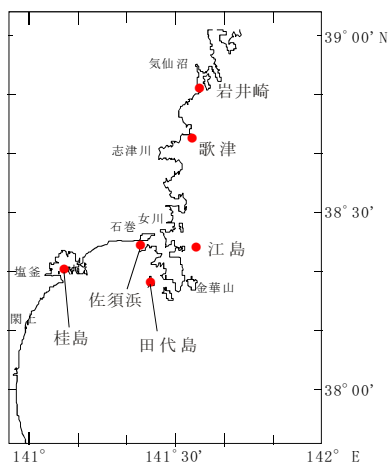
・2012年4月10日の東北海域の海況(表面水温)
(社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (社) 漁業情報サービスセンター

- ・鹿島灘～茨城沿岸は冷水と暖水が混合して4～12℃台、福島から仙台湾沿岸は5～7℃台。金華山以北の宮城県沿岸から岩手県沿岸は4℃台。
- ・津軽暖流は5～7℃台。
- ・近海では、5℃の南端は前期と同じく37° 45' N・141° 45' E。10℃の南端は36° 00' N・140° 55' Eで鹿島灘から仙台湾沖にかけて顕著な潮境を形成。15℃の北端は37° 15' N・142° 45' E。
- ・38° 20' ～40° 20' N・142° 00' ～145° 10' Eの渦(5～9℃台)は、全線から暖水が流入して北側へ拡大傾向。この暖水の西側を冷水が強勢に南下し、岩手から仙台湾沖の142° E付近で顕著な潮境が形成されている。

・定地海洋観測結果(℃)

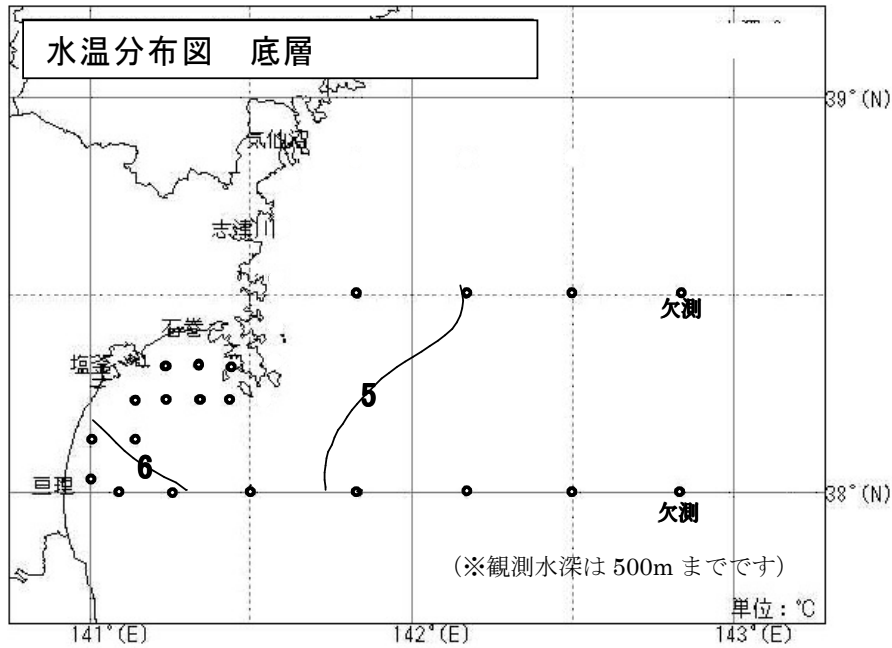


観測点	4月上旬	平年差	前年差
岩井崎	5.6	-1.9	欠測
歌津	観測中断中		
江島	5.4	-2.1	-1.6
田代島	観測中断中		
佐須浜	7.5	-1.3	欠測
桂島	8.0	-	-

※平年差 岩井崎、江ノ島(30年)
佐須浜(10年)
桂島(平成24年2月から観測開始)

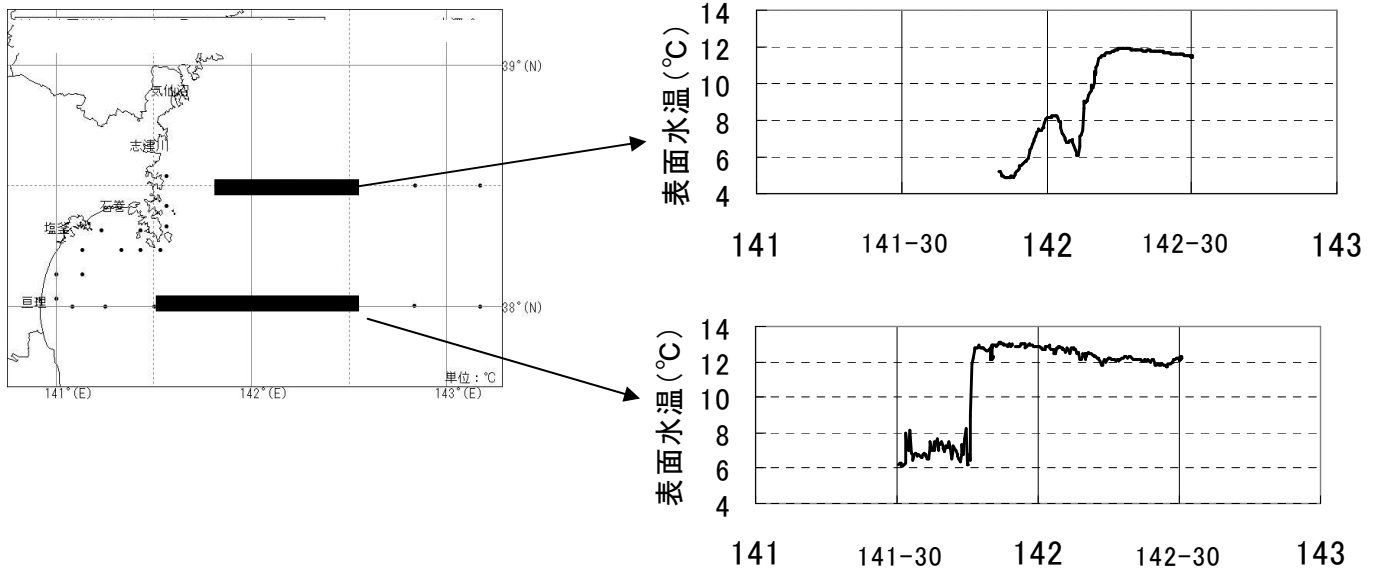
・ 底層水温図

・ 底層水温(2012年4月6日～11日)



2. 表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。親潮系冷水と黒潮系暖水の境がはっきり現れています。



3. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
4 月 16 日 ~ 21 日	鯨類餌環境調査

翠 皓(東北大学から借用)	
4 月 18 日	温排水調査
4 月 25 日	アナゴレプト調査